

このたびは、YKK AP 商品をご採用いただき、誠にありがとうございます。

本説明書は専門知識を有する業者様向けの内容となっております。  
誤った方法で作業を行うと、不具合につながるおそれがあります。  
作業には危険が伴いますので、専門知識を有する業者様が行ってください。

## 注意

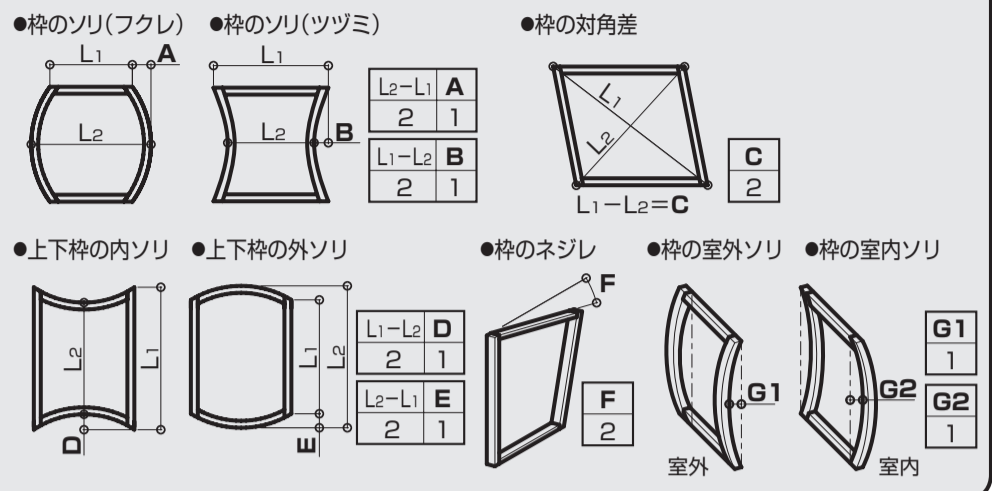
- 樹脂部はアルミ部に比べ破損しやすいため、取扱いには十分ご注意ください。
- 反り、変形等防止のため、樹脂部を直射日光に当てた状態で放置したり、高温にならないようにしてください。
- 樹脂部材の長さは、湿度変化により多少伸び縮みますのですき間を生じることがあります。
- 樹脂部をハンマーなどで直接たたかないでください。  
樹脂が割れるおそれがあります。
- 複層ガラス仕様は相当の重量がかかる場合があります。  
運搬・施工時は注意してください。

## お願い

- 商品を正しく組立てしていただくために、説明書の内容をご確認ください。
- 商品の組立については必ず本説明書に従ってください。
- 取付開口部の水平・垂直・対角寸法およびねじれのないことを確認してください。  
取付開口部の精度が悪いと商品本来の機能を発揮できず家屋の損害の原因になります。
- 商品周辺の防水処理と商品本体のシーリングは説明書に従って行ってください。  
漏水は家屋や家財を傷める原因になります。
- 連窓・段窓する場合は、連窓方立・段窓無目の説明書を併せてご覧ください。

## 枠取付精度

枠取付精度が下記寸法以下になっているか確認し調整してください。  
下記寸法を超えると気密・水密性が悪くなります。 単位：mm



### 注意

取付時、電動ドライバー・エアドライバー使用の際は、  
締め付けトルクは以下を目安に設定してください。  
アルミ部：2.0~2.5N・m(20~25kgf・cm)  
樹脂アングル部：1.0N・m(10kgf・cm)

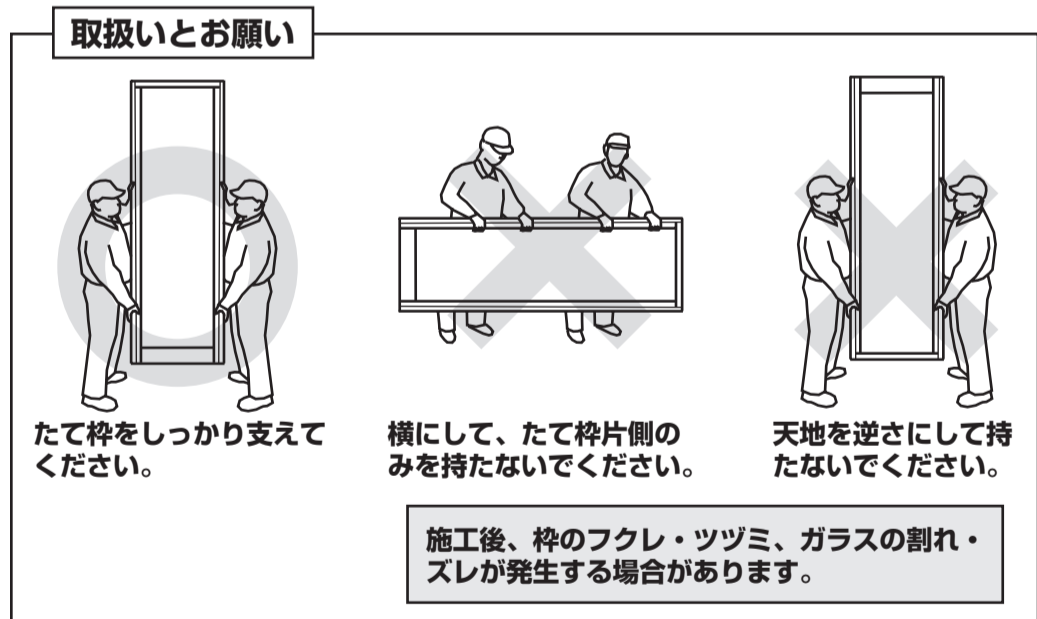
### シーリングは必ず実施してください!

「シーリングマーク」で表示している箇所のシーリングは必ず行ってください。  
シーリングがされないと、漏水の原因となったり、家屋や家財を傷めるなど重大事故につながるおそれがあります。

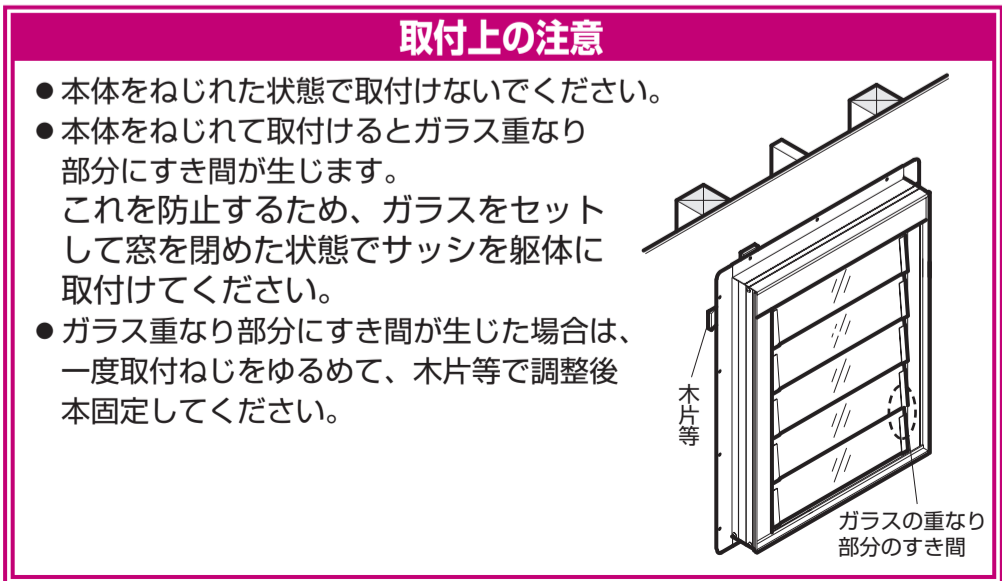
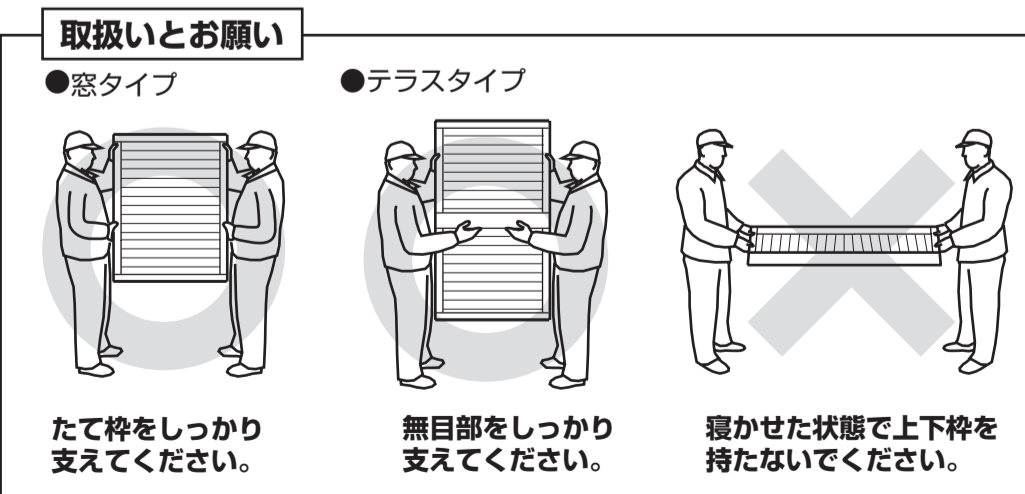
## 同梱部品一覧

番号	①	②
姿図		
品名	皿木ねじ (φ3.1×20)	皿木ねじ (φ3.1×25)
品番	WF-3120	WF-3125
備考	枠取付用(アングル部)	枠取付用

## FIX窓の場合



## ルーバー窓の場合

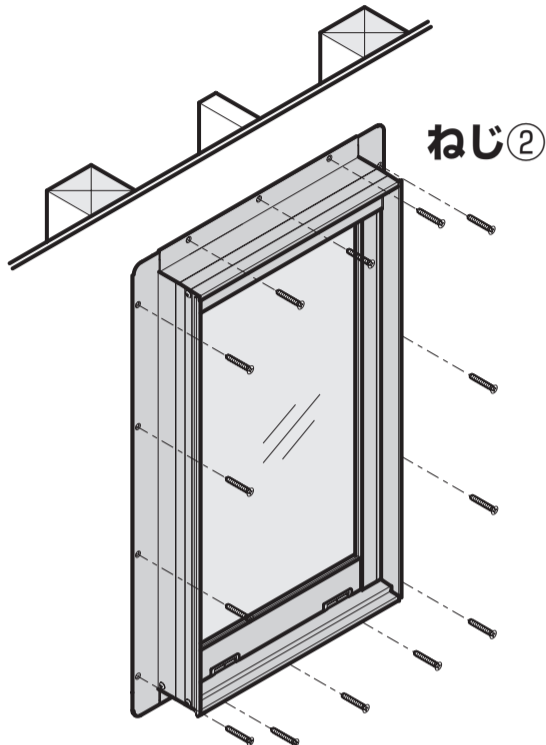


## 取付

### 1 取付

#### 取付上の注意

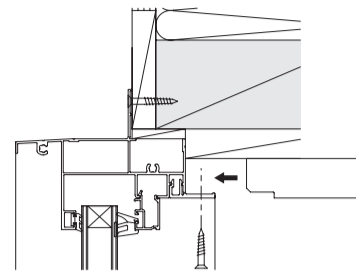
- 本体取付け箇所には必ず柱（間柱）があることを確認してください。
- 構造合板のみでの取付けはしないでください。強度が保たれません。



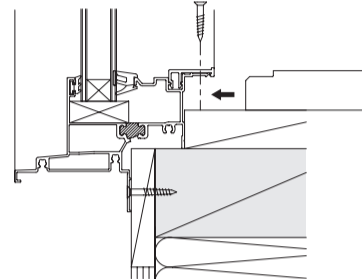
水平・垂直  
の確認

#### お願い

サッシ枠と躯体・窓額縁と躯体の間にすき間のないよう、**適正な厚さのスペーサ**を入れてください。

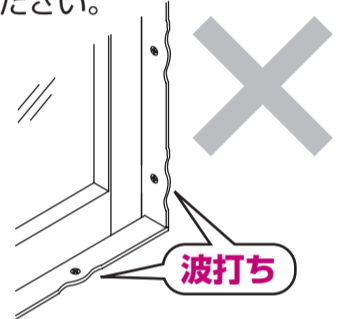
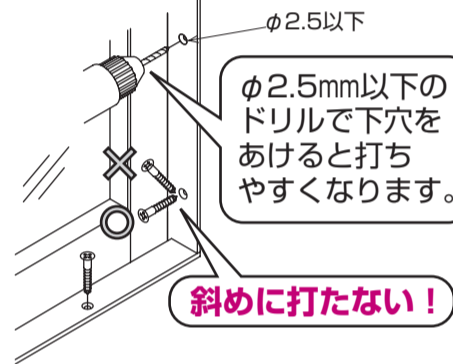


ねじ①

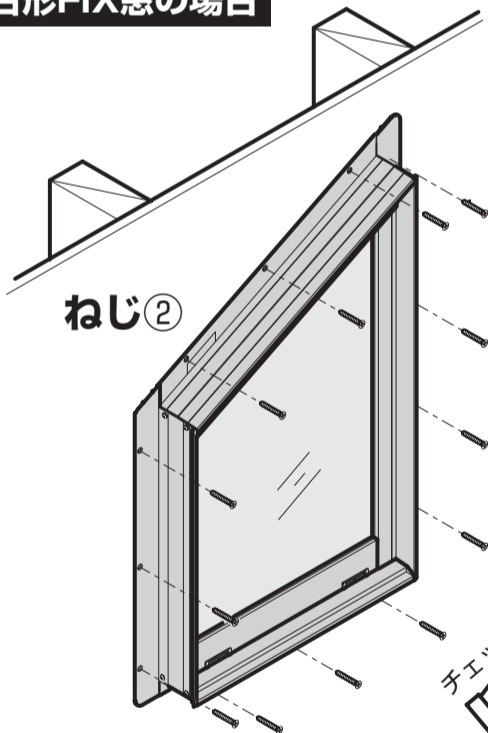


#### 注意

- ねじは真直ぐに打ってください。
- 樹脂アングル部は、**適正トルク 1.0N・m 程度**でねじ止めしてください。



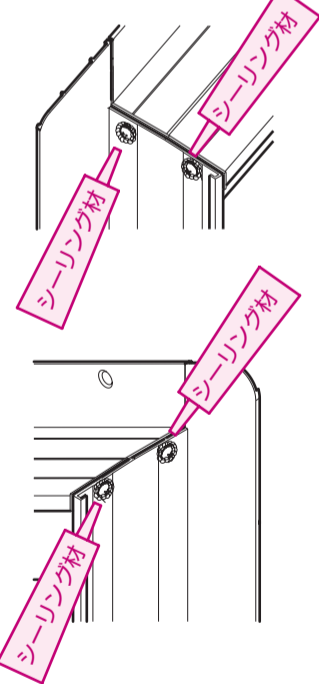
#### 台形FIX窓の場合



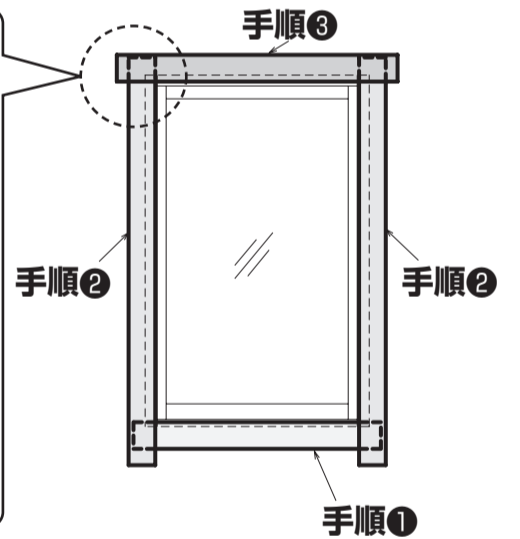
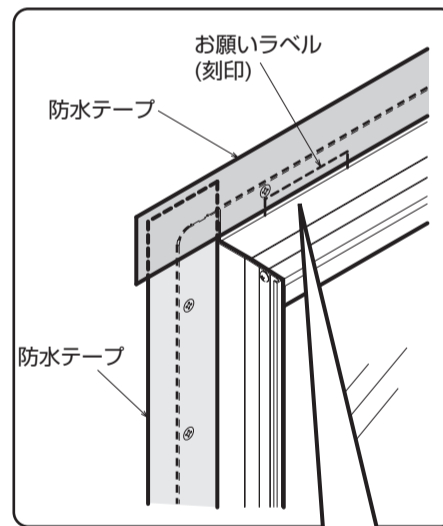
水平・垂直  
の確認

#### シーリング

組立用ねじのねじ頭に、**シーリング**を施してください。



#### 2 防水テープの貼付



#### ●お願いラベル表示

防水テープは、赤のラインが隠れる高さで貼り付けてください  
この線まで

#### ●刻印表示

↓防水テープはここまで

防水テープは、ラインが隠れるよう平行に貼ってください。

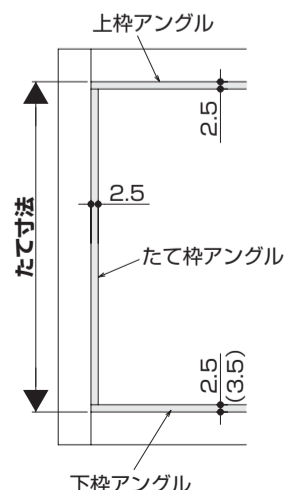
#### ■木額縁製作時の採寸

##### たて寸法

たてアングルと上・下枠アングルのコーナーを合せて採寸してください。

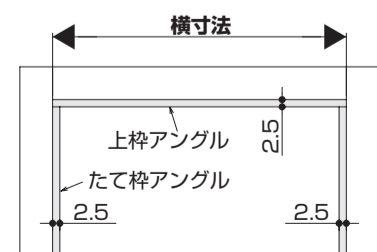
##### 横寸法

上・下枠アングルの長さを採寸してください。



#### ポイント

上・下枠アングルを押付けてコーナーをピッタリ合せてください。



※ ( ) 内寸法は、エピソードの場合